

資産等報告書に係る審査結果報告書

1 審査の対象となった資産等報告書

生駒市政治倫理条例第5条第6項の規定により審査を求められた資産等報告書は、次のとおりである。

- (1) 生駒市政治倫理条例第5条第1項の規定に基づき提出された資産等報告書の審査（7人）
- (2) 生駒市政治倫理条例第5条第2項の規定に基づき提出された資産等報告書の審査（18人）
- (3) 生駒市政治倫理条例第5条第3項の規定に基づき提出された資産等報告書の審査（3人）

2 審査の方法

生駒市政治倫理条例並びに同条例施行規則、生駒市議会の議員に係る生駒市政治倫理条例施行規程、生駒市教育委員会教育長に係る生駒市政治倫理条例施行規則及び生駒市水道事業管理者に係る生駒市政治倫理条例施行規程の規定にのっとり、審査の対象となった28人分の資産等報告書について、添付された証明書類と照合するとともに、1の(2)・(3)の資産等報告書については、平成30年に提出された資産等報告書と比較する方法により、記載事項に疑義がないかなどを審査した。

3 審査の結果

資産等報告書について概ね適正に報告されているものと認められるが、一部の報告対象者について預貯金の報告漏れがあるなど、依然として管理が不十分な事例が見られた。今後についてはこのような事例がないよう十分留意する旨周知徹底することを求める。

(資料)

生駒市政治倫理審査会委員

	氏名
会長	景山良一
副会長	上崎哉
委員	藤次芳枝

審査の概要

会議の開催日	内容
令和元年10月9日(水)	第1回生駒市政治倫理審査会 ・資産等報告書の審査
令和2年1月8日(水)	第5回生駒市政治倫理審査会 ・資産等報告書の審査結果報告書について

※第2回から第4回までの会議では、資産等報告書の審査は行わず、別案件の審査を行った。